

2010-03-18(木)

■お花見の季節

春の気配が色濃くなってきました。

上野公園では寒桜は満開、緋桜も開花しています。

満開の寒桜には花の蜜を目当てにヒヨドリやシジュウカラ、メジロなど鳥たちが騒がしいほどにぎやかに集まり、花を散らしています。

さらに先週からお花見の準備が始まりました。

まず入口を飾る提灯櫓が組み立てられました。

次は桜並木にぼんぼりを吊ります。

それらの作業が終わると、植え込みに進入禁止のガードが施されます。

このガードの仕方が毎年ちよとずつ違って、見るのが楽しみなのですが、今年には網で植え込みを囲う方法がとられていました。

昨年まではロープでしたが、ロープの間に入って酒盛りをする人がいたのですね。ガードがさらに強固になっていました。

上野公園は、低木の植え込みのあまりないところは柵があっても入ってかまわないようで、桜の木の下などは毎年宴会場になっています。

準備が終わると、あとは桜の開花を待つだけですが、こここのところの暖かさでつぼみは既に大きくなっています。

グリコンとして気になるのは毎年のごみの多さ。

1年に1度だからと気を大きく持たず、ごみの少ない気持ちのよい花見の宴を期待したいところです。

花見を予定している皆様、よろしくお願ひいたします。

(於弥木)